

6月の3歳児みかん組

暑い日には、素足になって、手足で砂の感触を楽しんでいます。バケツやコップで水をすくって砂の上にジャーっとかけ、「わ！水がとけた」と水が浸み込んでいく様子、どんどん水を運んで、変わる砂の感触も味わっています。



6月の5歳児すみれ組

“自分でスライムをつくってみよう”と始まった『スライム研究所』では、毎日、色水を混ぜて好きな色のスライムをつくっています。ある時スライムの中に風船のように膨らんでいるところを見つけた子どもたち。自分たちでもつくってみたいと繰り返し試す中で「膨らんだ!」とできたことを喜ぶ姿が見られました。



6月の4歳児もも組

雨上がりの日に園庭にできた水溜まりにジャンプしたり、泥で団子やホットケーキをつくったりしました。手や足で泥に触れ「ぬるぬるだ」「チョコレートみたい」と泥の感触を楽しみました。

泥の他にもスライムや小麦粉粘土、片栗粉粘土などいろいろな感触遊びを楽しんでいます。

